

教育研究評議会要旨

日時 平成27年12月18日(金) 15時30分～16時40分
場所 大学本部大会議室
出席者 長尾学長、藤井理事、笈理事、真鍋理事、川池理事、柴田副学長、吉田副学長、徳田副学長、毛利教育学部長、山本法学部長(人文社会科学系長)、原経済学部長、今井田医学部長、中西工学部長、片岡農学部長(自然生命科学系長)、原地域マネジメント研究科長、加野教育学部教授、三野法学部教授、佐藤経済学部教授、上田医学部教授、若林工学部教授、岡崎農学部教授
欠席者 横見瀬副学長
陪席者 小川監事、高木参与、三谷連合法務研究科副研究科長

議事に先立ち、平成27年11月20日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、承認された。

1. 審議事項

(1) 第3期中期目標についての意見(原案)及び中期計画案について

笈理事から、審議資料1及び参考資料1～3に基づき、6月末に文部科学省へ提出した第3期中期目標・中期計画(素案)について、文部科学省からの通知に基づき、第3期中期目標についての意見(原案)及び中期計画案の暫定版を作成した旨説明があり、審議の結果、原案を了承した。なお、今後、軽微な修正等を行う場合の取扱いについては、学長に一任することとした。

2. 報告事項

(1) 教員選考結果報告について

長尾学長から、報告資料1に基づき、教員選考結果報告について報告があった。

(2) 学部のディプロマ・ポリシーの見直しについて

藤井理事から、11月30日(月)の教務委員会において、全学部のディプロマ・ポリシーに「地域理解」を追加する見直しを行ったこと、及び医学部医学科については、「地域理解」の追加に加え、平成30年度に受審予定の「医学教育分野別認証評価(日本医学教育評価機構(JACME))」の評価基準を踏まえ作成した旨報告があった。

(3) 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の施行に向けた本学の対応について

真鍋理事から、報告資料2に基づき、平成28年4月1日から施行される「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」への本学の現在の検討状況及び今後のスケジュールについて報告があった。

3. その他

(1) 大学改革について

長尾学長及び笈理事から、資料1に基づき、これまで将来構想推進本部会議において検討してきた本学の新学部・新学科構想に係る今後の取り組みについて発言があり、各評議員との意見交換を行った。

また、毛利評議員から、医学部組織再編検討部会に教育学部の執行部を参加させていたいただきたい旨発言があり、了承された。

次いで、川池理事から、12月21日(月)に、第1回新学部設置検討部会を開催する旨発言があった。